

知的生産の技術 021007

情報表現論 知的生産の技術・プレゼンテーションの技術の3つの講義をとると、自分にとってとても自己表現についての力がつくと思う。今日やった性格を分析するやつもおもしろかった。

文書を書くには文書力ではなく、「内容」だということに共感した。
自分を表現しようとして、初めて中身が確定し、自分を見つめることになる。「個人」の確定というものがおもしろいと思った。自分史 作品を書きたい。

先生の講義を始めて取った。1月が終わる頃には棒少しマシな人間になっていたい。

「中身があるから表現する」ではなく「表現しようとしたときに中身が確定する」という言葉が印象的でした。「自分史」を書くのが楽しみです。色々と恥ずかしい事も思い出させる気がします、それも含めて。

今はちょうど自分がどういう人間なのか分からず、不安な時期です。また今後何をしたらよいか、将来の目標を見失ってるときでもあります。この授業で自分についての何かと将来の目標をしっかりと捉えることができれば良いと思います。大事なものはその時の自分とその目標に確信を抱けるか、なのではないかと思いつきました。

計画 1年

先生の価値観や考え方が理解でき、私も持っていることがあります。なんかイヤです。でも助かります。

「未来は自分の過去の中にしかない」という言葉は印象的でした。先生の話聞いていて、もっと考えてみようと思いました。
キャリア開発の図解で、どうして仕事暦(活動暦)が中心に来るのかももう少し詳しく教えていただきたいです。私は経験暦の方が中心のような気がします。

作業を通して自分の内面、外面について深く知りたいと思います。

この講義は自分を表現すると同時に他人にも自分を知られてしまいそうです。臆病な自分にはそれが苦痛なんです。でも、すっごくいい機会なのでうまく活かせれば良いと思います。

自分を自覚し表現できる人になりたいです。

計画 2年

今年も自分史だろうと思っていたので新しく取り組む「人生鳥眼図」にとってもワクワクしています。知らなかった自分の発見があるのが楽しみにがんばりたいです。

計画 3年

今研究したいことがあり、仕事につこうか院に進もうか多少迷っているので、それを決められれば良いと思う

私ははっきり言って図解が大嫌いだ。図と文書2つでベストな表現をすればよいのでは？
今日の授業はわけがわからなかった。

どのような人と一緒になるのか楽しみでもあり、ちょっと不安です。

計画 4年

大学1・2年次に先生のこの講義に出席していれば、より上級の企業に就職出来ていたかもしれません。また、いつもながらに期待しております。一歩・二歩先行くビジネスマン論を教授いただけますし、必ずビジネスシーンで活用できる実践論も含んでおります。私も30年ぐらいに教壇に立ち、先生を師ですと学生に紹介できる人間を目指します。

知的生産の技術 021007

性格の一覧表をやっていて楽しかった。早く効果が知りたいです。これからもこの性格判断のようなほかの授業にはないようなことを期待します。

性格判断の結果がとても楽しみです。これからの授業で(私を含めて)沢山の人が本当の自分を見つけてくれば良いなと期待しています。

“知的生産”という言葉は初めて聴いたので、どんな難しい授業だろうと感じていました。しかし“自分”というものを見直すような内容のものだったので、驚きました。この授業で、少しでも自分が分かれば、今後参考にしていきたいと思います。

1月になって、この講義を終える頃には今よりも自分のことを知ることができそうな気がします。

この授業では自分のだめな所、良い所と向き合って、自分を見つめ直すことができそうなので楽しみです。どうすればもっとなりたいたい自分になれるのか、自分に何が欠如しているのか考えて生きたいと思います。

うまく言葉で言い表せないけど、興味の持てそうな講義だった。この講義が終わったあと、自分がどのように考え方などが変化しているか楽しみに思える。

今日の講義は今まで受けていた講義と雰囲気が違い、受けやすい。性格テストで席順を決めるというのは楽しい。来週は楽しみだ。

自己分析とかそういうことに興味があります。

自分のなかで何か考え方が変わってることを期待してます。

どれも初めて耳にする内容ばかりで、驚きました。今後の講義がにじみにです。新しい考え方や自分自身を見ることを教えていただきたいです。

デ情 1年

よい機会であるし、自分の正直な姿を早く見てみたい。今回の授業は正直なところ、意味を理解しきれなかった。だから、これからの授業で少しずつ学び、自分が興味ある分野であるので、大切にしていきたい授業である。

自分自身をもっとよく知りたいと思う

今回の講義だけでも気づいて、ためになったことがあり、これからの講義もとても楽しみです。

この講義が終わったとき、人として何倍も成長していることを望んでいる。

自己表現の指南になり、得る期待が持っていました。

これからの授業の中で自分を改めて見つめ直すよい機会だと思いました。この講義をきっかけに、自分の価値観や他人の価値観も詳しく知りたいと思います。

今までの思っていた大学での教育の見方が少し変わった。知識も大切だけど、表現・教養が大切であるということ。

まず、この講義を詳しく聞いてみたいと思いました。後期の半年間をかけてわかるようになりたいと思います。性格別に座って講義を受けるのは初めてなので楽しみです。

おもしろそうな授業だなととても興味を持ちました。とにかく自分のことや将来のことを考えるのが苦手で、不安になる。

今自分はどのような性格の持ち主で、何のためにここにいつの課、はっきり答えられないと思いました。先生のこの講義で、本当に自分は何なのか深く考え、自分をもっとわかるような頑張りたいと思います。

次の講義を前の講義に反応で決めてゆくような講義、しかも最近取り組んだテーマということなので期待しています。

この夏休み自分を見つめることができました。これからの将来の展望を想うとき、この講義が自分にとって最大限生かされると感じています。

他人の性格を知り、社会に出た時にコミュニケーションがうまく取れるようになりたいと思いました。

自分の人生観が少しでも変わることを祈る。

知的生産の技術 021007

前期の情報表現論よりも一層内容の濃い、深い講義だと思った。難しい講義だが、最後まで出席して、より教養を深めたいと思っている。

デ情
2年

ほかの教養と違って、人生においてためになる方向性を見つけたり、今の自分で思っていることに対する答えを見つけられなくても、その近い点まで見つけられそうな気がしました。社会に出て何が大切なのかは確定できませんが、自分の考えは大切だと思います。

前期も先生の講義を受けて、「図解」に興味を持ち、楽しく過ごせたので、今回も先生の講義を受けてみようと思った。前期同様、楽しい講義が期待できそうだった!!!!

自分の性格を明確にできるというのがおもしろかった。

オリエンテーションを聞いて、自分の将来に役に立ちそうな授業だと思った。

今まで、「納得の行く自分」になるために、「自分」を考える時間を持つようにしていた。この講義は自分のことを見つめ直すのにとっても役に立つのではないかと思った。

過去だけでなく、未来の計画を盛りこむのなら楽しそうだった。

自分のこともよくわかって、他の人のこともわかるようになりたい。

初めて自分を表現するということに挑戦しようと考えました。この機会にもう一度自分自身を見つめ直して、客観的な自分をつくり上げたい。

自分煮不足している部分を多く指摘された野で、刺激の多い講義になりそうな気がした。

自己表現をするために、自分を見つめ、理解する方法をみつけない。

看護 1年

今自分が目指しているものはすべて過去の出来事が影響していることに気づいた。

自分という存在を見つめて、自分自身を理解していこうと思います。

自分の性格がわかるのが楽しんだ。

前期の「情報表現論」が自分にとってとてもためになったので、後期の「知的生産の技術」も履修することにしました。後期も自分の技術UPのため頑張るのでよろしくお願いします。

久々におもしろそうな講義を受けられそうです。

情報表現論以上に難しそうだった。うまくできるかわからない。

未来は過去の中にある」ということは「なるほど!」と思いました。これから授業でそういう驚きがいっぱいあるといいです。

自分も何か生産できる能力が十分につけたいと思います。

とても楽しみであり、自分を見つめ直すきっかけにしたいと思う

この講義は「情報表現論」のように、全て終わった後に自分の力として身につけているものであったらいいと思う

先生にも私と同じような感情があったのだと知り、少し驚きました。「何かをしたい、自分には考えがない」などなど、今私は道を行ったり来たりで進めません。

この講義で何かのヒントが得られれば、と思います。野田先生の冊子、大変勉強になります。梅掉先生の本もぜひ読みたいです。久恒先生の授業が私の知的財産になっています。先生の性格は何番でしたか?

自分探しの講義なんだ!と思い、これからは受けようと考えが変わりました。最終的にどうなるかお話ししていただくとこちらもよく理解できるので、とてもよいと思います。

知的生産の技術 021007

看護 2年

昨年のもとは違う感じを受ける内容で、新鮮さを感じました。講義とは毎年同じ内容のものを繰り返すだけと思っていたので、こういった講義なら毎年同じ講義を受けても得るものは大きいと思う。今年は野田先生の講義のようなものはないんですか？ぜひとも野田先生の話を知りたいです。

“知的生産の獲得の仕方”やその活かす力を身につけられるような講義や資料があればよいと思います。今までにない講義内容なので少し楽しみです。似たような性格の人とグループワークをするのは少し抵抗もあります。

性格別のグループになったときに、自分とそっくりの人と出会えるかもしれないということを聞き、本当にいるのだろうかと思い、楽しみになった。講義で自分を見つめ直す機械になりたいと思う。

自分について学ぶ・知ることは看護の分野においても重用だと思います。この授業を通して、自分について少しでも考える時間ができるとうれしいと思っています。

看護 3年

今まであまり聞いたこともないような内容で、この先の講義にとっても興味がわいてきた。私自身のこれまでの考え方が今後の講義によってどのように変わっていくのか、また新しくプラスされていくのか楽しみである。

自分自身を知って、いこうという内容に興味がありました。心理系に科目とは違った視点から自分探しをするのに、どんな展開になるのか楽しみです。

私は編入生なので職歴があります。看護の授業だけでは自由な発想は生まれません。(それどころか知識に偏りあるような...)この授業を期に、自分の過去をふまえて、これから自分が本当にしたいことは何なのか考えていけたらと思います。

授業のはじめの方でお話のあった大学教育の評価というものの内容が衝撃的だった。現在の30代半ばの人間のことであったが、まさに自分のことだった。プレゼンテーションまでたどりつけるかどうか自分にとっては難しいが、ついていきたいと思っている。

その他

学歴・仕事歴・経験歴についてとても共感いたしました。社会人(会社員、自営者など)から大学の先生を登用することはとても大切だと思います。自分の過去をさらけ出すのは「わい」気もします。

私は自分史に興味があり、この講義を受けることにしました。私は山形の東北芸術工科大学に通う学生です。今日「自分の過去の中に未来がある」という言葉を聞いて何か自分の不安をとり除くきっかけをこの講義が導いてくれる気がしました。

今回、科目履修の方が増えたようで…。いつかお話できる機会があればと思っています。性格タイプ別の講義楽しみです。ただ、子供の頃のこと等、まったくといっていいほど覚えていないので、自分史をつくるにはちょっと不安です。

もともと大きな期待に胸をふくらませてきましたが、それをさらに上回る期待感でいっぱいです。90分流れるようなそして学生をひきつけるようなすばらしいオリエンテーションでした。このような授業を大学1~2年生で受けられる宮城大学の学生たちは幸せものです。

性格別にグループわけをしてワークショップを進めるというのはまったく予想していなかったこと、次回以降とても楽しみです。このようなアンケートという形で実感してもらおうという手法はとても参考になりました。